

## お手紙の趣旨

新型コロナに関連した防災行政無線で、医療従事者の方々に対するメッセージについて思うことがあります。日頃の放送を聞いていて思うのですが、大人の方の声だけですと、「またコロナ関連の放送だろうな」としか思えません。これでは市内の人達の心に響かないと思います。

そこで!市内の小学生6学年と中学3年生の生徒を学校代表として放送してみたいかでしょうか?コロナのせいで思い出作りが出来ず疲れ果てた大人になっていくのでしょうか?そういった悲しい想いをさせないよう市長にも頑張って頂きたいです。

## 市の回答

本市では、2回目の緊急事態宣言を受け「市長からのメッセージ」や「健康管理課から新型コロナウイルスに関する注意喚起の防災行政無線」を放送し対応しておりました。

この度、緊急事態宣言期間の延長に伴い、新たに「子供たちからのメッセージ」を放送しております。

現在の放送は、市内中学校の2年生にお願いしております。担当した生徒2名は、思いを伝えるために、何度も練習を重ね、録音当日は、落ち着いて立派に取り組むことができました。

今後の計画として、ご意見を参考に小学校児童からのメッセージの放送を予定しております。

引き続き、緊急事態宣言中は放送いたしますので、よろしく願いいたします。